

未来の扉を開け。

学校見学会 対象：中学生・中学校教諭・保護者・塾関係者・高校生

本校にて、各学科の研究・実験等の内容を在學生と交流しながら見学・体験できます。

実施日：第1回 令和4年 8月 6日(土)

第2回 令和4年11月12日(土) [入試説明会同日開催]

体験授業 対象：中学生

本校にて行われている、各学科・教科の講義や実験・実習の模擬体験ができます。

実施日：令和4年8月18日(木)・19日(金)

入試説明会

令和5年度入学者募集要項等により、入試に関する説明を各地で行います。

対象：中学生・中学校教諭・保護者・塾関係者

本校 群馬工業高等専門学校

群馬県前橋市鳥羽町580番地 TEL: 027-254-9060

- 8月22日(月) 14:00～16:00 ※オンライン開催を併設
- 9月11日(日) 14:00～16:00 ※オンライン開催を併設
- 9月21日(水) 14:00～16:00 ※中学校教諭・塾関係者のみ対象
- 10月 8日(土) 14:00～16:00 ※オンライン開催を併設
- 11月12日(土) 9:00～10:00 ※第2回学校見学会と同日開催
※オンライン開催を併設
- 11月24日(木) 14:00～16:00 ※中学校教諭・塾関係者のみ対象



大宮 8月27日(土) 14:00～16:00



埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
TEL 048-647-4111

太田 9月24日(土) 14:00～16:00



群馬県太田市飯塚町1549-2
TEL 0276-48-6280

※新型コロナウイルス感染の影響を考慮し、変更・中止となる場合もございます。最新情報は群馬高専のウェブサイトでご確認ください。

お問い合わせ

学生課教務係

TEL. 027-254-9060

FAX. 027-254-9080

MAIL. kyoumu@gunma-ct.ac.jp



National Institute of Technology (KOSEN), Gunma College
独立行政法人 国立高等専門学校機構

群馬工業高等専門学校

〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580番地

URL <https://www.gunma-ct.ac.jp/>

群馬高専は、学生の夢の実現に向けて、学校あげて全力投球します。

独立行政法人 国立高等専門学校機構

群馬工業高等専門学校

Mechanical Engineering

機械工学科



Electronic Media Technology

電子メディア工学科



Information and Computer Engineering

電子情報工学科



Chemistry and Materials Science

物質工学科



Civil Engineering

環境都市工学科



National Institute of Technology (KOSEN),
Gunma College

2023
学校案内



1年生「工作実習」

M 機械工学科

Mechanical Engineering

エンジンや自動車、航空機、ロボットなどを設計・開発するために必要な勉強をするのが、機械工学科です。機械工学科では、力学を中心とする機械工学の基礎学力を重視したカリキュラムを組んでいます。また、メカトロニクス技術、設計技術、工作機械を用いたものづくり教育にも力を入れています。



Student's Voice

機械工学科4年
T.T
前橋市立芳賀中学校出身

機械工学科と聞いて、油の匂いが立ちこめる工場を思い浮かべる人は多いかと思います。しかし、機械を設計・製作するだけが機械工学科ではありません。マイコンで機械を制御するメカトロニクスなど電気系の授業も多くあり、機械工学から制御工学まで幅広く学ぶことが可能です。作ったものが実際に目の前で動く感動を味わえる、それが機械工学科の魅力だと思います。

また、高専は自由な時間が多く、ロボコン、バイク、オタ活やゲームなど思い思いの時間を楽しんでいる人が多いです。TOEIC高得点者や、授業で学んだことをすぐに設計に反映してロボットを作ってしまう人もいて良い刺激となっています。さらに、授業や課外活動で行き詰まった時には、先生や技術職員の方が丁寧に教えてくださるので、自分の好きなことを極めることができます。

ものづくりを通して誰かを笑顔にすることが私の夢です。皆さんも機械工学科と一緒に学んでみませんか？

Teacher's Voice

機械工学科 准教授
山内 啓



機械工学科は、工業技術・人間・社会インフラなどの総合的視野に基づいて、ものを造り、価値を創造する学科です。機械工学の将来を担う人材を社会に送り出すため、『材料力学』『流体力学』『熱力学』『機械力学』などの力学を基礎とした座学教育と低学年から工作実習や設計製図などのものづくり教育を学び、考えるだけでなく自ら設計・加工できる教育を行っています。さらに、情報処理やエレクトロニクスなど、機械を動かすソフトウェアについても広く学び、機械工学のエンジニアとして必要な知識も習得できます。機械工学科で学んで持続可能な社会を構築するため、機械系エンジニアとしてチャレンジしてみませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/mechanical/>



3年生「工学実験」

E 電子メディア工学科

Electronic Media Technology

テレビやコンピュータなど、現代生活にあふれるエレクトロニクスに必要な勉強をするのが、電子メディア工学科です。電子メディア工学科では、電気・電子・情報分野はもちろん、これらの技術の基礎になる物理学や数学などの自然科学教育を重視したカリキュラムを組んでいます。



Teacher's Voice

電子メディア工学科 准教授
塚原 規志

我々の周りは電気機器に溢れており、電気がなければ生活できないと言っても過言ではありません。特に近年では、様々な情報を扱うためのパソコンや携帯電話といった情報処理・通信機器を誰もが持つようになり、デジタル化が急速に進んでいます。加えて、これらの機器を駆動する電源や電池も重要であり、火力や原子力の他に、太陽光や風力といった様々なエネルギーが今後の日本の国力を支える基盤になるでしょう。電子メディア工学科では、電気とは何か？という基礎的な観点に立ち、電気・電子系分野で活躍できる技術者を輩出するための指導を行っています。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/electronic/>

Student's Voice

電子メディア工学科4年
S.A
伊勢崎市立宮郷中学校出身

電子メディア工学科の最大の魅力は“幅広い分野で活躍していける”という点にあると思います。電気・電子に関する専門知識や技術を学習するため、進路は限られてしまうかもしれませんが、実はそうではありません。電子メディア工学科では、専門知識を学ぶために必要な数学や物理をみっちり勉強します。そのため工学のあらゆる分野で必要となる学力をしっかりと身につけることができます。早い段階で専門的な勉強をすることに不安をもつ方もいるかもしれませんが安心してください。将来のことを考えるのは入学してからでも遅くありません。私たちと一緒にじっくりと興味関心をみつけていきましょう。





3年生「電子情報工学実験実習」

J 電子情報工学科

Information and Computer Engineering

コンピュータや通信機器の設計開発、これらを用いた情報処理・情報通信などの技術開発に必要な電子工学・情報工学を修得するのが電子情報工学科です。

電子情報工学科では、専用のサーバーに接続したパソコンを一人一台利用できる環境で、高度で専門的なプログラミング教育を行っています。

Teacher's Voice



電子情報工学科 教授
市村 智康

Student's Voice

電子情報工学科4年
N.T
茨城県つくば市立吾妻中学校出身



皆さんが電子情報工学科に抱くイメージの大半はプログラミング関連だと思います。確かに、電子情報工学科ではプログラミングの教科もありますし、図書館にもプログラミング関連の本がたくさんあるので、プログラミングを学ぶのには打ってつけだと思います。しかし、電子情報工学科は実践的なプログラミングばかりを学ぶのではありません。プログラムが動くコンピュータは、0/1の組み合わせで計算機などを作る論理回路、半導体を扱う電子回路や物理などの様々な知識が使われており、コンピュータを理解するにはこれらの学問も学ぶことが不可欠です。電子情報工学科に入学して一緒にコンピューターマスターになろう！

1990年代、いわゆるインターネットと携帯電話の急速な普及により、一般家庭でも情報化が進み、コンピュータをはじめとする情報技術が大変身近な存在になりました。そして、現代、2010年代からの飛躍的なコンピュータの高性能化と低価格化により、IoTや第4次産業革命と呼ばれる情報化による技術革新の大きな波が世界を変えつつあります。

電子情報工学科は、こうした現代社会の情勢に応え、「コンピュータと未来を拓く」エンジニアの育成を目指しています。その実現のため、カリキュラムは、コンピュータの1)理論、2)ハードウェア、3)ソフトウェアを中心にバランス良く構成されています。さらに、プログラミングや論理回路設計などの実験実習を通して実践的な技術も身につけられます。

まずはスマートフォンやビデオゲームなどへの興味から電子情報工学科へ入学し、さらに次世代を変えるエンジニアを目指す、という選択肢も良いのではないのでしょうか。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/information/>



2年生「物質工学実験Ⅱ」

K 物質工学科

Chemistry and Materials Science

物質工学科では、原子や分子、物質、生命現象などにかかる専門的基礎を学習するとともに、これらをベースとして、ナノテクノロジーやバイオテクノロジーを駆使した新しい物質の創造や応用について学びます。4年生からは「材料化学コース」または「生物工学コース」のいずれかを選択し、より専門的な勉強をします。

Teacher's Voice



物質工学科 准教授
齋藤 雅和

Student's Voice

物質工学科4年
I.A
前橋市立第一中学校出身



夢は何ですか？「私は研究者になって地球温暖化問題を解決することです」。私が高専に入学した時に回答した内容ですが、あれから20年経ち、実際に化学の研究者となり低エネルギーで化学反応を進行させる物質(触媒といいます)の開発を行っています。群馬高専は私のような夢を実現できる土壌があり、在学している学生達は楽しみながらも確かな学力・実行力を身に付け、卒業後もそれぞれの就職先で活躍しています。

物質工学科では、化学と生物を中心に、原子や分子などのミクロな視点から日常で目にする現象や製品などの巨視的な視点まで、物質の性質や活用・製造技術について学びます。身の回りの物質すべてについて化学的な視点で考えられるようになります。座学だけでは学びづらい物質の性質や取扱いなどを1年次から実験科目で体験的に学ぶこと、化学系ならではの器具や分析装置を使用する実験に低学年のうちから取り組むのが魅力的な特徴です。

物質工学科で学んだことは、環境技術や新規有用物質の創製、資源・エネルギーの高効率な変換技術の開発など、持続可能な社会のための取り組みに活かれます。群馬高専物質工学科で学んで、日本の、そして地球の未来を築く一歩を踏み出しませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/chemistry/>

なぜダイヤモンドは硬いのか？どうやって筋肉が動くのか？私たちの身の回りには沢山の「なぜ」が隠れています。

物質工学科では身近に存在する物質の構造や性質、生体反応といった化学・生物分野について詳しく学ぶことができ、一年生の前期から白衣を着て実験を行います。また、他の学科に比べて、女子学生の割合が高いことも特徴です。研究者である先生方からの授業はとても丁寧で分かりやすく、一年生で化学や生物の基礎をしっかりと固め、高学年ではそれらの基礎を応用して専門的なことを学びます。具体的には、原子や分子の電子軌道、様々な物質の結晶構造、微生物の特性や私たちを構成しているタンパク質、遺伝子、代謝反応などの最先端技術を修得できます。そして、物質工学科の大きな特徴は毎回の実験を通して、高度な実験技術や実験データの扱い方を身に着けることができることです！身の回りに溢れている「なぜ」を理系の仲間と学んでみませんか？



4年生「総合プロジェクトII」

C 環境都市工学科

Civil Engineering

環境都市工学科は橋、道路、トンネル、ダムなどの公共性の高い施設や構造物を建設し、維持管理するための勉強をする学科です。近年注目されている自然災害や環境問題の専門知識を習得し、『環境と調和したまちづくり』に役立つ最新技術を修得できるように教育課程を組み立てています。特に環境衛生、都市計画、防災に加え、CAD等のデジタル技術を活用した情報化施工に力を入れています。

Teacher's Voice

環境都市工学科 教授
森田 年一



Student's Voice

環境都市工学科4年
T.R
埼玉県白岡市立篠津中学校出身

通学や散歩など私達はどこかへ行く時必ず道路を通ります。手を洗う時は水道を使います。道路や橋、上下水道などインフラと呼ばれるこれらの設備を私達は普段なんとも思わずに使っているでしょう。なぜなら「当たり前」だからです。蛇口を捻れば水が出る、使った水は綺麗に処理される、外には道路やトンネルがある・・・しかし私達の日常を構成するこの「当たり前」には必ず工学が関わっているのです。

環境都市工学科ではこれらのインフラがどのように作られ、私達の生活を支えているのか、さらに災害や環境問題から人や自然をどう守るのかといったことを座学や実習を通して基礎から学ぶことができます。

少しでも興味があるという方はぜひ環境都市工学科で学んでみませんか。「当たり前」だった今までの世界が違って見えてきますよ！

環境都市工学科は「C科(Civil EngineeringのC)」と呼ばれています。環境都市工学は「Civil(市民)のための工学」ということになります。今から30年程前、Civil Engineering は土木工学と呼ばれていました。それが時代の流れ・要請に伴い、特に「環境」「防災」「まちづくり」などの分野を中心に新たな知見が加わり、Civil Engineering の中身が変わってきました。C科で学ぶことは『時代の流れとともに進化していく学問』なのです。中学生の皆さんが社会で活躍する30~40年後には、更なる進化を遂げた学問になっていることでしょう。生涯に亘って、市民のための役に立てる学問をC科で学んでみませんか？ 授業内容等の詳細は <http://www.cvl.gunma-ct.ac.jp/> を御覧ください。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/civil/>



1年生「歴史」

General Education

一般教科

■ 人文科学 技術者として社会で活躍するためには、専門的な知識と技術だけでなく、成熟した社会人としての視野の広さ、コミュニケーション能力も含めた高度な社会性が必要です。群馬高専では、全学科共通のカリキュラムを組み、豊かな人間性を育む一般教養教育を行っています。

■ 自然科学 あらゆる工学の基礎を支えるのが、数学、物理、化学、生物などの自然科学です。群馬高専では、各学科の特性も考慮したカリキュラムを組み、高等学校から大学2年生までのレベルに相当する自然科学系の科目の講義を行っています。

Teacher's Voice

一般教科(人文科学)准教授
板谷 洋一郎



グローバル化が浸透した今日の世界では、世界中の様々なエンジニアがそれぞれの技術を国内外に発信することで、社会に大きな貢献をしています。このような世界で活躍できる人材を育成すべく、群馬高専では工学系の専門教育に重点を置くと同時に、一般教科の教育にも力を入れています。人文科学の科目(国語、社会、保健体育、外国語)の学習は、コミュニケーション能力、幅広い視点や思考力、洞察力といった社会性につながる力を磨くことに役立ちます。こうした力を身に付けることで、皆さんは専門科目で学んだことを、より広範囲に活用できるようになるのではないのでしょうか。担当の教員は、各分野の研究者・専門家でもあるので、豊富な知識と経験を通して、皆さんが社会性を育むサポートをしてくれます。

専門科目で専門領域について造詣を深めると同時に、一般教養の科目にもしっかり取り組むことで、皆さんは、広い視野と教養を兼ね備えた技術者・社会人になることができるでしょう。

<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/general/>

Teacher's Voice

一般教科(自然科学)准教授
北田 健策



数学や理科を勉強する中で、楽しいと思うことは何ですか？もししたら、公式や法則を覚え、問題に当てはめれば正解が出ることと答える人もいるかもしれません。

もちろん、このことは勉強が楽しくなるきっかけになることでしょう。しかしながら、数学や理科を学ぶ上でより大切なことは、単なる知識の暗記に止まらず、論理的に物事を考え、それらを表現する力を身に付けることにあります。皆さんが進む工学のどの分野でも必要となってくる力です。群馬高専で学ぶ中で身に付けていきましょう。

群馬高専の教員は皆、その道で活躍する研究者でもあり、確かな知識と経験を有しています。日々の学習に加えて、理工系人材として必要な物事の考え方や表現の仕方についても様々な角度から指導してくれるでしょう。





Fundamental Mechanics

Teacher's Voice

専攻科長
電子情報工学科 教授
大墳 聡



専攻科は、高専での5年間で学んだ勉強や研究をもとにさらに2年間つづけて学べる学校です。専攻科を修了すると大学卒業に相当する学士（工学）の学位が取得可能となります。講義科目としては、高専5年間で学んだことを基礎とした、より高度なものがたくさん用意されています。そして多くの講義が選択科目であり、履修する科目を自分で選んで学んでいただけます。高専から大学の3年次に編入すると高専で5年時に行っていた研究が途切れてしまいますが、専攻科なら途切れることなく3年間連続して研究が行えます。専攻科からの進路としては、就職率はほぼ100%ですし、就職より大学院への進学の方が多いのが群馬高専専攻科です。高専卒業後に専攻科へ進学というのはいかがでしょうか。



環境工学実験

専攻科 本科卒業後入学

Advanced Engineering Course

本科における5年間の基礎の上に、大学3、4年次の課程に相当する、より高度で専門的な内容を積み上げて勉強するのが専攻科です。機械、電子メディア、電子情報工学を主に修める生産システム工学専攻と、物質、環境都市工学を主に修める環境工学専攻の2コースがあります。

Student's Voice

生産システム工学専攻 1年
M.Y
高崎市立入野中学校出身

本科での5年間の学びを、より専門的・発展的に伸ばしていきたい学生は、専攻科への進学を考えてみてはどうでしょうか。

専攻科では、慣れ親しんだ環境を変えることなく勉強や研究に集中することができます。さらに、学会発表や企業との共同研究の機会があり、技術者や研究者を目指す学生にとって有意義な経験を積むことができるという魅力があります。また、複数の学科の卒業生が同じ専攻に所属するため、異なる分野出身の学生との交流を通して、自らの知識を広げることができます。

自分の興味や関心を追求したい、専門分野を極めて社会で活躍したいという学生にとって、専攻科は最適な環境を提供してくれます。未来の技術者・研究者の皆さんの進学を待っています。



Student's Voice

環境工学専攻 1年
S.K
高崎市立寺尾中学校出身

高専には本科で5年間にわたり一般科目や専門科目について学んだ後、さらに2年間にわたってより深く専門分野について学ぶことができる専攻科という場があります。専攻科は本科の5年間で慣れ親しんだ環境のまま、研究や専門分野の勉強などの自分の学びたいことに専念できるという特徴があります。また、専攻科では他の大学に進学した場合より1年早く研究に取り組めるため、その分、より多くの学会発表の経験や専門的な知識等を積むことができるのも魅力の1つです。

大学とは違った環境の専攻科で学んだ経験や知識は、大学院に進学しても、ひいては技術者・研究者になっても有用なものになってくると思います。技術者・研究者を目指す人はぜひ専攻科への進学を考えてみてください。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/advanced/>

Campus Calendar

キャンパスカレンダー

球技大会・工華祭・社会見学旅行等、一年を通して楽しいイベントがいっぱいです。

4	April	入学式・始業式 1年生ガイダンス 健康診断 企業説明会 開校記念日(4/23)
5	May	研修旅行(1・2年生)
6	June	前期中間試験 球技大会
7	July	関東信越地区体育大会 前期定期試験
8	August	第1回学校見学会 夏季休業(8月上旬～9月) 体験授業 海外研修(8月下旬～9月下旬) 全国体育大会 編入学試験
9	September	入試説明会(本校・各地) 低学年語学研修(9月下旬) 社会見学旅行(4年生) 研修旅行(3年生)
10	October	プログラミングコンテスト ロボコン地区大会 寮祭 体育祭[工華祭(学園祭)と隔年で開催]
11	November	第2回学校見学会 入試説明会(本校・第2回) 英語弁論大会 ロボコン全国大会 後期中間試験 デザインコンペティション 芸術鑑賞会[隔年で実施] 冬季休業(12月下旬～1月上旬)
12	December	
1	January	推薦入学者選抜 卒業研究発表会
2	February	後期定期試験 一般入学選抜・帰国子女特別選抜 学年末休業・春季休業(2月下旬～3月)
3	March	卒業式・修了式 低学年語学研修(3月下旬)



入学式



4年生社会見学旅行(大阪)



工華祭



ロボコン



卒業式・修了式

※ 基本となる行事力レンダーです。年度によって変更があります。

Student Life | 学生生活

通学生も寮生も元気に高専ライフを楽しんでいます。自由な校風のもとで、自分のやりたいことに積極的に挑戦しています。がんばっている通学生、寮生の生活の一部を紹介します。

通学生 M.S

電子メディア工学科3年 榛東村立榛東中学校出身

7:00	起床
8:00	出発
8:30	登校 余裕を持って登校します。
8:50	授業 授業は90分です。最初は大変ですが、 だんだん 慣れていきます。
12:00	昼食 友達と楽しく昼食を食べます。
12:50	授業
16:30	部活動 多くの人が部活動に所属しています。
20:00	下校 部活後の下校は大変です。
21:30	夕食・お風呂
23:00	勉強・趣味 その日の復習や課題、趣味などに時間を使います。
1:00	就寝



■ 高専の授業や印象は？

高専の授業は全て90分です。一つの授業が90分あることにより、内容をさらに多く詳しく学ぶことができます。そのため、授業の進行は早いですが、先生方の丁寧な指導により、自主的に勉強に取り組む習慣を身につけることができます。また、高専は非常に自由な校風が特徴的です。いろいろな選択が生徒自身に任されるからこそ、自分自身で考え行動することができる生徒は充実した5年間を過ごせると思います。

■ 普段の生活は？

友達と楽しく過ごしています。テスト前は友人と図書館に籠って勉強したり、授業で分からなかったことは聞き合ったり、部活と一緒に汗を流したりととても充実しています。また、高専は5年制であるため、受験までの期間が長いです。なので、学びたいことに十分な時間を費やしたり、一生付き合う友達も必ずできます。課題や実験のレポートなど大変な時期はありますが、それ以上に得られるものは多い学校生活を過ごせると思います。

Time Schedule

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1・2時限 8:50-10:20	電気回路Ⅰ	情報科学Ⅰ	英語B	電磁気学Ⅰ	情報科学Ⅰ
3・4時限 10:30-12:00	保健・体育	倫理	応用物理 演習Ⅰ	応用物理Ⅰ	国語講読
お昼 12:00-12:50					
5・6時限 12:50-14:20	数学AⅠ	英語A	HR	工学実験	数学AⅠ
7・8時限 14:30-16:00	数学B				
9・10時限 16:10-17:40					
アフター スクール					

寮生 A.M

環境都市工学科2年 太田市立生品中学校出身

7:00	起床 登校時間がない分ゆっくり寝れます。
8:00	朝食 朝ご飯 パンとご飯から選べます。
8:30	登校 5分程でクラスに着きます。
8:50	授業 90分授業がとても長いです。
12:30	昼食(寮食堂) お昼ご飯 寮の食堂で食べます。
12:50	授業 午後は眠くなるので注意です。
16:00	部活動 兼部してる人もたくさんいます。
18:30	夕食 夜ご飯 週一で出るポテトが人気です。
19:30	お風呂 大きいお風呂に学年ごとに入ります。
22:00	夜点呼 門限は22:00です。
24:30	就寝 テスト期間以外は24時に消灯です。

■ 高専の授業や印象は？

授業が1コマ90分なので始めは少し不安でしたが、ほとんどの先生が慣れるまで途中で休憩を入れてくれるので心配はいりません。部活動に所属すると、横だけでなく縦の繋がりができるので分からないことがあればすぐに教えてもらうことができます。また、職員室がなく先生1人1人が教員室を持っているので、聞きたいことがあれば気軽に先生に質問しに行くことができるのも大きな特徴です。

■ 寮生活は？

寮は厳しいと思われがちですが最低限のルールさえ守れば、買い物に行くのも友達と遊ぶのも自由です。また、テスト期間は友達勉強しているのが目に見えて分かるので、「自分も頑張ろう!」という気持ちになれます。寮生活では、社会人になったときに使える礼儀の基本(挨拶など)をしっかりと学べたり、親元を離れて暮らすことに慣れることもできるので、将来的にも役に立つのではないかと思います。

Time Schedule

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1・2時限 8:50-10:20	情報処理	物理Ⅰ	数学AⅠ	環境都市工学 設計製図	物理Ⅰ
3・4時限 10:30-12:00	数学AⅠ	英語B	政治・経済	物質科学基礎	数学B
お昼 12:00-12:50					
5・6時限 12:50-14:20	保健・体育	測量学	HR	言語文化	材料科学
7・8時限 14:30-16:00	英語A	環境都市工学 実験実習			
9・10時限 16:10-17:40					
アフター スクール					

Campus Life Support | キャンパスライフサポート

学校生活を送ると、どんな人でもいろいろな困ったことや悩みが出てきます。そのような時、学生一人ひとりが安心して学べるようにするため、多様なサポート体制を整えています。

学生相談室

本校では学生生活を安心して送るための支援体制も整備されています。その一つとして、学生相談室が常設され、本校教職員のみならず、公認心理師、臨床心理士や精神科医の外部カウンセラーが相談室スタッフとして、学生や保護者の相談に応じています。



カウンセラー・公認心理師による相談

TA補講

5年生及び専攻科に進学した先輩学生がTA(ティーチング・アシスタント)となって放課後に補講を実施しています。主に低学年(1・2年生)の希望する学生に対して、数学・物理といった理工系の基礎となる科目の学習をサポートする他、高専に合った勉強法を丁寧に教えてくれます。



先輩学生によるTA補講

※ また、上記の相談室以外にも、別の相談体制や相談委員等を設けており、ウェブサイトに掲載してあります。

国際交流

3年以上の学年にはアジアを中心に様々な国からの留学生在籍し、日常的に国際交流の場を得ることができます。

また、学生が国際的な広い視野を持てるように、海外の大学との教育研究交流を推進しています。



ニューカッスル大学(オーストラリア)での語学研修



モンゴル3高専と群馬高専の交流

ダイバーシティ

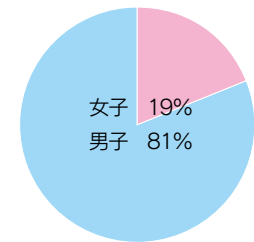
Q1 女子学生の人数はどれくらいですか？

A1 群馬高専全体の男女比

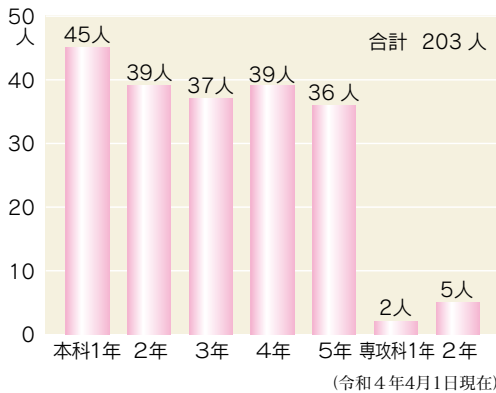
■ 男子 888人

■ 女子 203人

※ 本科と専攻科を合わせた数値です。



群馬高専の女子在籍者数



女子学生からのメッセージ

●高専は女子が少ないですが、その分女子どうしのまとまりが強く、とても仲が良いと思います。入学前は体育の授業が不安でしたが、女子ルールがあり楽しいです。実験や実習は、男女関係なく協力していて、楽しい学校生活を送っています。

●専門的な勉強を早くから行う高専では、お互いに助け合い生活していくことが特に重要になると思います。試験前などには男女関係なく勉強を教え合い、共に高め合える充実した日々をすごしています。

群馬高専学生寮のご紹介

群馬高専学生寮では、約 140 名の寮生が保護者の元や母国を離れ暮らしています。学生寮は学校の敷地内に位置し、緑に囲まれた環境にあります。年齢や性別はもちろん、出身も言語も宗教も考え方も好みも得意不得意もそれぞれ違う寮生たちが、季節毎のスポーツ大会、スイカ割り、寮祭、焼き芋大会、予餞会(卒業生を送る会)などのイベントを通して交流を深め、充実した生活を送っています。

学生寮について

群馬高専には男子寮と女子寮があります。高専の寮は下宿ではなく、教育寮という寮生が共同生活を通して人間的に成長することを目指す制度になっています。寮には寮生で組織する寮生会があり、自主的に楽しく豊かで規則正しい生活をしています。また、寮を担当する先生や職員がいて、寮生会の指導、寮生の健康管理などに当たっています。寮生活は、友達を作ったり、課外活動をするのにもベストな環境です。



学生寮（男子寮）



居室



洗濯室

寮費（月額）

寄宿料※1	1人部屋 800 円
食費（3食）	約 38,000 円
寮運営費※2	6,500 円

※1 現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため2人部屋を1人部屋として使用しています。
※2 寮運営費は光熱費・生活消耗品購入費などに充てられます。



寮食堂



談話室



学習室

学生寮のイベント

学生寮では年間を通じて様々なイベントがあり、学年を問わず寮生がお互いに楽しみながら交流を深めています。

予餞会

焼き芋大会



BBQ

寮生の一日の例

7:00	起床	寮食堂メニューの一例
7:40	朝点呼	
8:00	朝食	ほうれん草スープ、カリフラワーのコンソメ、かぼちゃのカレー、鶏/キャベツと玉ねぎのスープ/サラダバー
8:40	登校	★10分前でも間に合います！
8:50	授業	★最初は長く感じるけど慣れれば大丈夫
12:00	昼食	ごまめ汁やしやん、揚げ餃子、大根とわかめの味噌汁、ビー玉鶏天、ゼリー
12:50	授業	★眠いけど何とか我慢！
16:00	授業終了	★この後は勉強や部活に行く人もいます
18:00	夕食	鶏手羽先、ゆめ、揚げ出し、盛り合わせ、わかめと大根の味噌汁、和風、ちやんと大根のスープ
19:00	お風呂	★他学年の人とも話せます
22:00	夜点呼	★眠い日もこの時間までは頑張ります
23:00	就寝	

※3 密を防止するために一部変更しています

寮生に聞いてみました！

高専の授業や印象は？

低学年のときから専門的な知識を教えられることが特に目を引きますが、同時にそれは未知の世界に放り出されるということだと思います。一般教科でもそうですが、分からないことを放っておくと理解できなくなってしまうと思います。そのため、今まで以上に先生に質問する事を強くお勧めします。また、全体的な印象としてはやはり自由度が高いです。髪を染めたりピアスが空いていたりしますが、そんな人でも良い立場を収めているので、結果さえ残していればある程度許されているというイメージです。

寮生活は？

各人の部屋にスピーカーがあるため、朝はラジオ体操の音楽で起き、授業開始20分前に「校歌」が大音量で流れるため、まず覚悟することはありません。また、食事の時間も決まっているので規則正しい生活を送る事ができます。食事以外の家事は全て自分でこなさなければならないので慣れるまでは大変です。何と云っても登下校の時間が短いので勉強や趣味に回せる時間が増えます。運動不足になりがちなので適度な運動を心がけるのも大切です。（機械工学科 男子）

Clubs & Facilities

クラブ・施設紹介

体育系・文化系合わせて32のクラブ・愛好会があります。各クラブ・愛好会は学生が主体となって運営され、NHK主催のロボコンをはじめ、様々な競技会、コンテストに参加しています。



サッカー部



バレーボール部



バスケットボール部



電算部



ロボット研究会



エコノパワー愛好会

体育系クラブ

- 陸上競技部
- 硬式野球部
- サッカー部
- バレーボール部
- バスケットボール部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- 柔道部
- 剣道部
- テニス部
- バドミントン部
- 水泳部
- フットサル愛好会
- 自転車愛好会
- ダンス愛好会

文化系クラブ

- 吹奏楽部
- 文芸部
- 写真部
- 美術部
- 理科部
- 茶道部
- SF研究部
- 電算部
- 演劇部
- 将棋部
- ロボット研究会
- コンクリートカヌー愛好会
- エコノパワー愛好会
- 構造デザイン研究会
- 3Dデザイン研究会
- クイズ研究会
- 無線通信愛好会

充実の施設でスクールライフを満喫！



地域連携テクノセンター 地域産業の技術開発を一層推進するために、共同研究や受託研究を実施する最新の分析・計測機器を設備した拠点施設です。



情報基盤センター 昭和50年に全国の高専の中で最初に設置され、コンピュータも最新のものが設置されています。



図書館 専門書の他、一般書籍・雑誌・ビデオテープ・DVD・CD-ROM等を有し、その件数は、約10万件を数えます。



群衆会館 1階には学生食堂および売店、2階には大会議室・和室等があり、会議やクラブ活動に利用されています。



ヘガソス 25周年を記念して設置されたモニュメントです。



武道館 剣道部と柔道部が活動しています。



西湖 敷地内にあり、学生や教職員、近隣住民等も野鳥の観察に訪れ、野鳥観察会も行われています。



学生食堂 昼食時はにぎわいます。

活躍する先輩からのメッセージ



機械工学科



岩手大学理工学部システム創成工学科
機械科学コース助教
博士(工学)

Y.K [高崎市立高南中学校出身]

- 平成16年度 機械工学科卒業
- 平成23年度 神戸大学大学院工学研究科
博士後期課程修了

入学式の際に、機械を創れる人になりなさい、と言われたことは今でも強く覚えています。群馬高専の機械工学科では機械に関する専門知識の基礎を学びました。機械全般についての座学と同時に工場での機械実習も行っていくので、授業で得た知識をそれぞれがどのように関わっているのか関連付けながら身に付けていくことができます。そのなかで私は特に機械をどのように制御して動かすかということに興味を持ちました。その興味を突き詰めていくうちに、設計や人間科学などにも興味を持ち、今はそれらの研究を進めています。結局、私自身は実際に機械の開発や製造をする仕事には就きませんでしたが、現在でも自分の中で、そのベースとなっているのは群馬高専で学んだことです。

群馬高専の他学科には、電子メディア・電子情報・物質工学・環境都市、それぞれの専門分野を学んでいる仲間たちがいます。彼らと交流することで、工学についての広い視点や、かけがえのない友人を得ることができますと思います。

電子メディア工学科



株式会社NTTドコモ
修士(科学)

S.T [草津町立草津中学校出身]

- 平成20年度 電子メディア工学科卒業
- 平成22年度 筑波大学第三学群工学基礎学類卒業
- 平成24年度 東京大学大学院新領域創成科学研究科複雑理工学専攻修士課程修了

自動で運転する車、接客をするロボット、手のひらにあらゆる情報を届けてくれるスマートフォン—私が中学生の時には夢のように思えた技術が次々と実現されてきています。このような新しい技術を自分が作れるとしたらワクワクしませんか？そんな想いを持っている人にとって高専は最高の環境といえます。ものづくりに必要な知識を高校1年から、各分野の専門家による講義と実験を通じて習得することができます。

私が卒業した電子メディア工学科は電気や通信を専門に学ぶ学科ですが、基礎となる数学や物理にも力を入れているバランスの良い学科です。高専の5年間で基礎をしっかり学ぶことは専門科目の理解にもつながりますし、卒業後の選択肢も広がります。大学や企業で新しい分野に挑戦したい時、またはしなければいけない時、電子メディア工学科で学んだ土台は大きな助けになるはずです。実際、1期生として卒業した私の同級生は自動車、電機、IT、医療機器、データ分析、インフラ、官公庁など幅広い業界の最前線で活躍しています。

電気や通信に興味がある方はもちろん、専門分野をじっくり考えていきたい方におすすめの学科です。ぜひ挑戦してみてください！

電子情報工学科



東日本旅客鉄道株式会社高崎支社
修士(理学)

N.A [藤岡市立東中学校出身]

- 平成20年度 電子情報工学科卒業
- 平成22年度 専攻科修了
- 平成24年度 お茶の水女子大学大学院理学専攻
情報科学コース修了

「責任の裏側には自由があるんだよ。」と教えてくれた小学校の先生がいました。当時はよくわかりませんでしたが、今思えばそれは高専生活にぴったりの言葉だったと思います。高専の「売り」のひとつとして工学に特化している、自由な校風であるということがあげられると思います。日頃の勉強、試験やレポート提出をしっかりとこなせばあとは自由、そんな学校です。

卒業生として偉そうに文章を書かせていただいている私ですが、電気工作やプログラミングが趣味だったわけでもなく、具体的な将来の夢を持った学生でもありませんでした。そんな私でも大学院へ進学し、学んだことを生かせる仕事に就けたのは、高専でお世話になった先生方や互いに切磋琢磨しあった同級生のおかげだと思っています。

大学受験を目標にするよりも、自分の得意なこと・好きなことを生かしたいという意志があり大学受験の向こう側が見えている人には最適な学校です。私が入学したのは10数年前ですので、今では変わっていることもあるかと思います。まずは自分のその目で今の群馬高専を見てみてください。

物質工学科



京都大学大学院工学研究科
物質エネルギー化学専攻 博士3年
日本学術振興会特別研究員DC1

A.K [高崎市立群馬中央中学校出身]

- 平成26年度 物質工学科卒業
- 平成28年度 専攻科修了
- 平成30年度 京都大学大学院工学研究科
物質エネルギー化学専攻修士課程修了

まず私から中学生の皆さんにお伝えしたいことは、将来を見据えたうえで進路を選んでほしいということです。私が受験時に群馬高専を志願したのも、数学や理科が好きであり、将来は研究職に就きたいという思いがあったからです。高専では、高校進学時に専門分野を決定するという、人生の中で非常に早い段階で将来の選択を迫られます。そのため、将来のビジョンが決まっていなくて、後々後悔することにもなりかねません。後悔をしないためにも、将来の自分がどうあっていたいか、きちんと見据えたうえで群馬高専を選択して頂ければ、卒業生としても幸いです。

物質工学科のカリキュラムは、一般的な高校と大きく異なります。1年生から実験を行い、実験の基礎を学びながら、レポートの書き方を学習します。2年生になると、大学の授業でも使用する参考書をもとに、専門科目の勉強が始まります。4年生になると同時に、クラスが材料化学コースと生物工学コースの二つに分かれ、より専門性の増した勉強を行い、5年生になると卒業研究を行い、5年間の集大成として卒業論文を執筆します。このような流れで、座学と実験を通して、化学の基礎と実践的なスキルを学びます。物質工学科でしっかり学べば、大学・企業へ行っても十分に通用する力を身に着けることができます。

私は群馬高専物質工学科を進路選択して、非常に良かったと思っています。皆さんも将来の自分を見つめて、それを叶える道として群馬高専を選択肢として検討してみてください。

環境都市工学科



独立行政法人水資源機構 利根導水総合事業所
秋ヶ瀬管理所 設計担当

K.S [伊勢崎市立境西中学校出身]

- 平成27年度 環境都市工学科卒業
- 平成28年度 独立行政法人水資源機構入社

私が群馬高専への入学を決めたのは、群馬高専に在学していた兄が毎日楽しそうに通っていた姿がとても印象的で、私も兄のような楽しい学校生活を送りたいと思ったのが1番の決め手でした。高専生活は非常に充実した5年間でした。入学当初は、制服が無く、髪を染めてもOK、ピアスの穴を開けてもOKといった自由な校風に驚いた記憶があります。

環境都市工学科の授業では、自分たちで作ったコンフリートを強度確認のために破壊したり、実際に工事現場などで用いられるような機械を使って測量実習をしたり、構造物の図面を作成する“CAD”というツールを使用したり、現在の仕事でも活用できる実践的な授業が非常に多かったです。

群馬高専卒業後、私は独立行政法人水資源機構に入社し、現在は利根導水総合事業所で設計工務担当として働いています。水資源機構では、ダム・水路の建設や水管理、施設管理、環境配慮、老朽化した施設の維持補修、大規模地震に備えた対策の検討など、非常に幅広い内容の仕事をしています。この幅広い仕事の中で、群馬高専で学んだ多くのことが非常に役立っており、今でも授業で使用した教科書は、私にとって最高の参考資料となっています。

群馬高専は、技術者としての専門知識を学ぶ上で最適な学校です。高校受験という人生の大きな分岐点で、『群馬高専』を選択肢の1つとして考えてみてはいかがでしょうか。

よくある質問

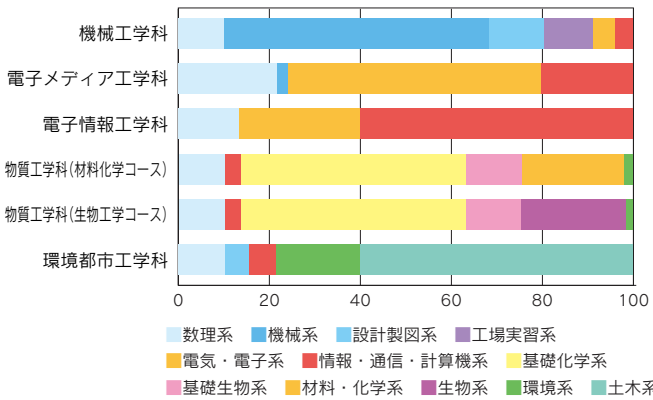
素朴なことから将来像まで、気になるギモンにお答えします。

Q1 高専の教育の特色は何でしょうか？

A1 科学技術の分野では知的好奇心が旺盛な10代の時代から、いわば英才的な技術者教育を計画的に行うことが大変効果的と言われています。**本科では5年間の一貫した教育方針の下**、専攻科も含めると7年間、低学年の時から専門科目の基礎教育を始めます。そして実験・実習などの体験型学習を重視し、科学技術の基礎知識や理論に関する学習と体験型の学習とによる相乗的な教育を行うことに大きな特色があります。また、高専では、入学した人を学生といい、先生を教授・准教授・講師・助教といいます。高専の先生はそれぞれの専門分野の研究者でもあり、そのほとんどが、博士の学位を持っています。そのような教員スタッフが第1学年の段階から教えていることも大きな特徴です。

Q2 各学科ではどんなことが学べますか？

A2 下の図は、各学科の専門科目(必修のみ)を分類して、おおまかな単位数の割合を示したものです。どの学科も専門分野を中心に、関連する周辺分野も取り入れた構成となっています。これらに加えて、高校および大学1・2年相当の一般科目が全学科共通であります。さらに、各学科には多様な選択科目もあります。



Q3 高専にはどのような人が向いていますか？

A3 高専では低学年から数学や理科の授業が多く、これらの知識をもとにして専門科目の授業が進められます。このため、**数学や理科が好きな人**が向いているでしょう。**実験やものづくりの好きな人**もよいと思います。このほか国際化社会の技術者として活躍するために、英語が大切となり

ますので、英語も好きな人がよいでしょう。また、高専は比較的自由な校風なので、生活面では自己管理ができる人でなくてはなりませんし、学習面でも積極性・自主性が求められます。そして何より、日本を支える科学技術者となって世界で活躍したいという希望に燃えていることが大切です。

Q4 混合学級について教えてください。

A4 1、2年生の各クラスは、すべての学科の学生が均等に混ざった構成になります。学科の垣根を越えて友人が得られるため、学生たちに好評です。

Q5 転学科制度について教えてください。

A5 学科を変更したいとの学生の希望に応えるため、2年・3年次への進級時において、学業成績に基づき転学科を認める制度があります。

Q6 卒業後の進路について教えてください。

A6 高専を卒業してから、もっと勉強したい学生のために、**大学3年次へ編入学**する道があります。編入学試験は、一般の入学試験と異なり、毎年5～8月頃に行われます。各大学は独自に試験を実施するので、日程が重ならない限り、複数の大学を選んで受験することができます。本校卒業生の主な編入学先の大学は本パンフレットの「進路状況」の表のとおりで、進学希望者はほとんどが現役で合格しています。また、**専攻科に進学**し、さらに高度な教育や研究の指導を受けることもできます。専攻科修了後に大学院に進学する学生も多く、その大学院進学状況も「進路状況」の表にまとめているので、参照してください。本校卒業生の**就職**状況は良好で、希望者のほぼ全員が就職しています。昨年度の求人倍率は38倍であり、卒業生は本人の希望する会社等へ就職しています。初期の高専卒業生の中には、すでに大企業でも管理職になって活躍している人もいますし、海外で活躍している卒業生もたくさんいます。

Q7 入学検定料(受験料)や学費について説明してください。

A7 国立高専の入学検定料(受験料)、入学科(入学金)、授業料は、法令で定められています。令和4年度

の場合は、下の表のようになります。

なお、推薦選抜を受験して不合格となった人が、一般選抜を受験する場合は、出願書類の提出および入学検定料の納入を再度行う必要はありません。

入学検定料	入学科	授業料(年額)
16,500 円	84,600 円	234,600 円

Q8 授業料免除および奨学金制度について説明してください。

A8 4、5年生及び専攻科生は、令和2年4月より始まった高等教育の修学支援新制度の対象となります。この制度では、授業料等の減免(授業料と入学科の免除または減額)と給付型奨学金(原則返還が不要な奨学金)の2つの支援があります。

世帯の収入や学業などの要件に合う学生が支援の対象となり、給付型奨学金の対象者は授業料等の減免対象者となり、選考の上、授業料の全額、2/3、または1/3が免除されます。1～3年生については、高等学校等就学支援金が支給されますので、授業料の負担は概ね半額となりますが、平成26年度入学生より「所得制限」が導入され、一定以上の収入がある世帯(年収910万円程度)では、就学支援金が支給されないこととなりました。一方、新たな制度の下で、所得の状況によって就学支援金の加算がなされます。また、経済的理由により学資の支出が困難な学生には、選考の上、独立行政法人日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。この場合は、経済的理由のほかに、人物・学業ともに優れていることが条件です。なお、奨学金の種類と貸与月賦など、詳しくは募集要項をご覧ください。

Q9 バイクの運転免許の取得や服装などの規則はどうなっていますか？

A9 高専は、言ってみれば高校生と大学生が同居している学校ですから、高校に比べるとかなり自由です。本校では、バイクなどの運転免許については、取得を制限していません。原動機付自転車や自動二輪車(ただし、125cc以下に限る)、自動車による通学は、**交通機関の状況や通学距離などを考慮して、一定の条件のもとに許可**しています。ただし、1年生には許可していません。また、本校には制服はありません。通学時には本校学生としての品位を損なわないよう留意し、見苦しいものや不潔なものであってはならないと定めています。



Q10 学生寮について説明してください。

A10 群馬高専には、男子寮と女子寮があります。定員^{*}は男子寮105名、女子寮38名の計143名です。高専の寮は下宿ではなく、**教育寮**となっていて、**寮生が共同生活を通して人間的に成長**することを目指す場になっています。寮には、寮生で組織する寮生会があつて、自主的に、楽しく豊かで規則正しい生活をしています。また、寮を担当する先生や職員がいて、寮生会の指導、寮生の健康管理などに当たっています。寮生活は、協調性や自立心を養う上で有意義であり、友達を作ったり、課外活動をするにも好都合です。専攻科に進学した時も入寮することができます。

月 額	
寄宿料	1 人部屋 800 円
食費(3 食)	約 38,000 円
寮運営費	6,500 円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2人部屋を1人部屋として使用しています。

Q11 高専で行われている遠隔授業について教えてください。

A11 遠隔授業は、主にMicrosoft office365のコミュニケーションツールであるTeamsを利用して行っています。遠隔という形式でも、通常の"授業"に近い形式で講義を実施しております。そのため、登校時と変わらない緊張感により、自宅学習であっても各学生の生活にリズムができます。また、各教員が講義内容に合わせて創意工夫を行い、その"工夫"を他の教員とも状況共有することで効果的な授業を実現しています。

さらに各クラスのホームルームもTeams上で実施し、クラス運営に対応しております。

学生食堂(群嶺会館) 栄養バランスを考えたリーズナブルな料理を提供。



※写真は新型コロナウイルス流行前のものです